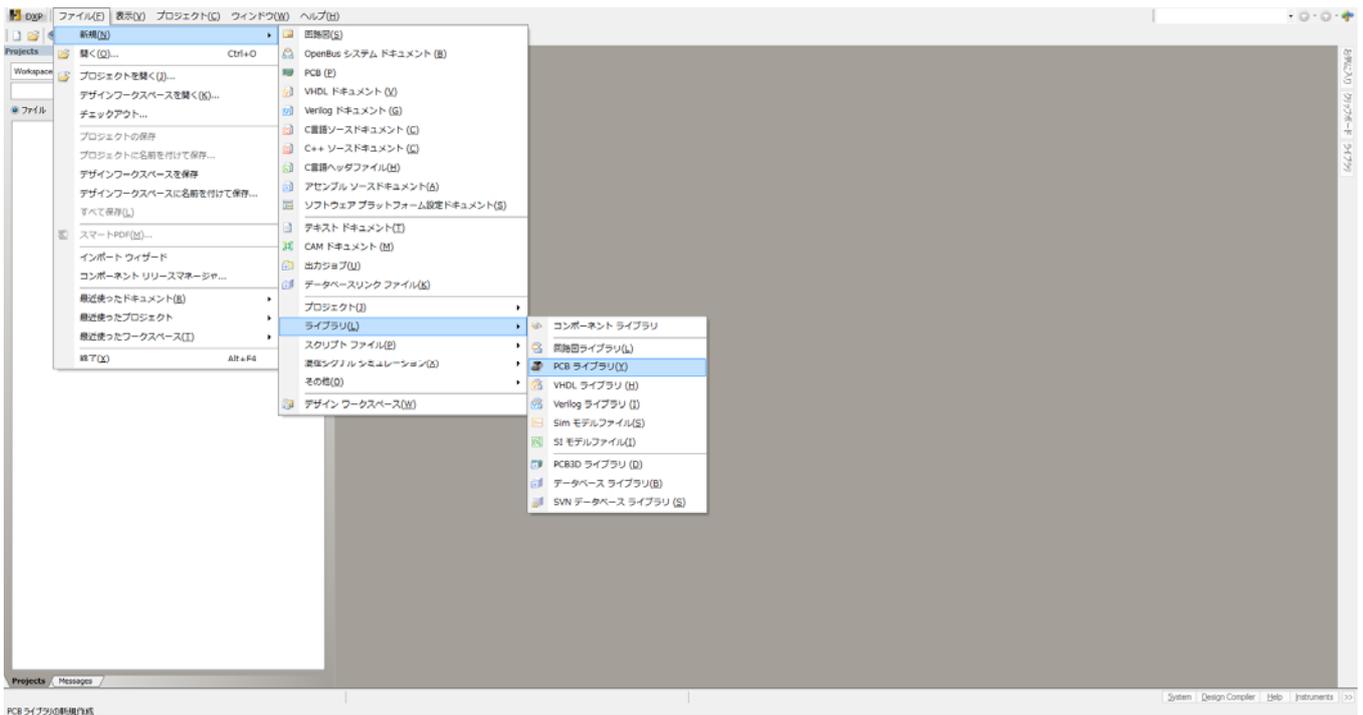


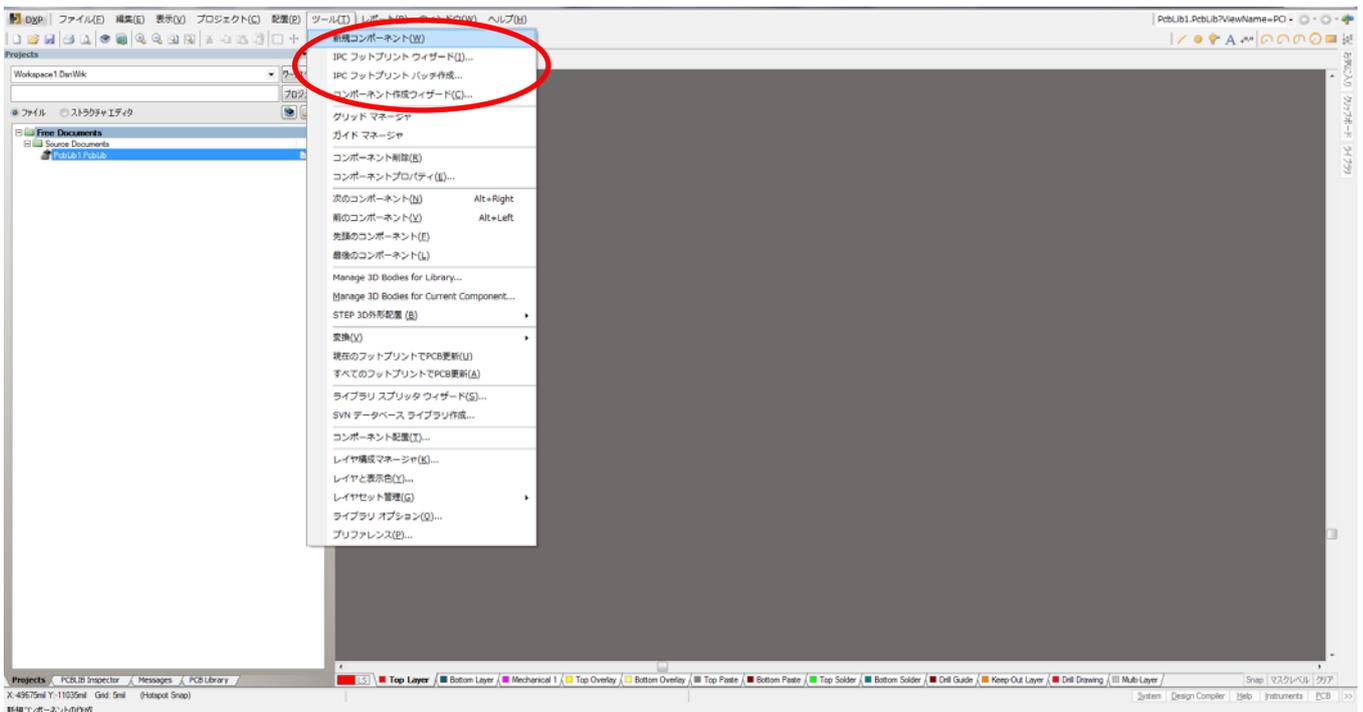
2, PCB ライブラリー作成

ファイル >> 新規 >> ライブラリー >> PCB ライブラリ

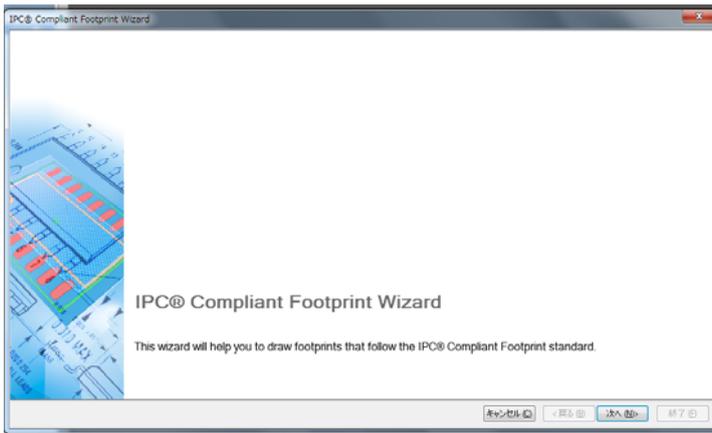


PCB ライブラリ作成には下記 3 種の方法があります。

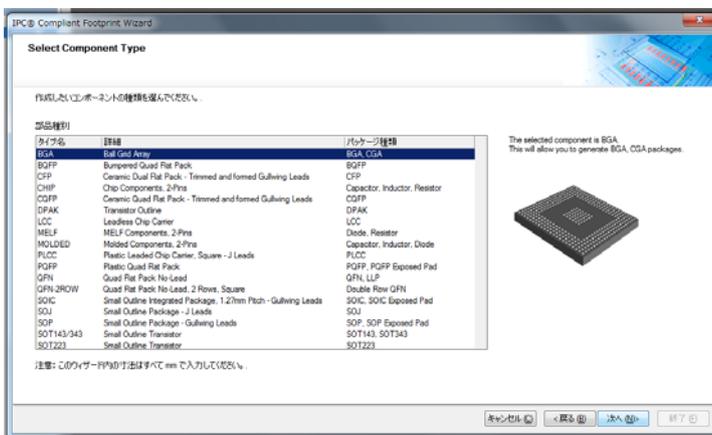
新規コンポーネント IPC フットプリントウィザード コンポーネント作成ウィザード



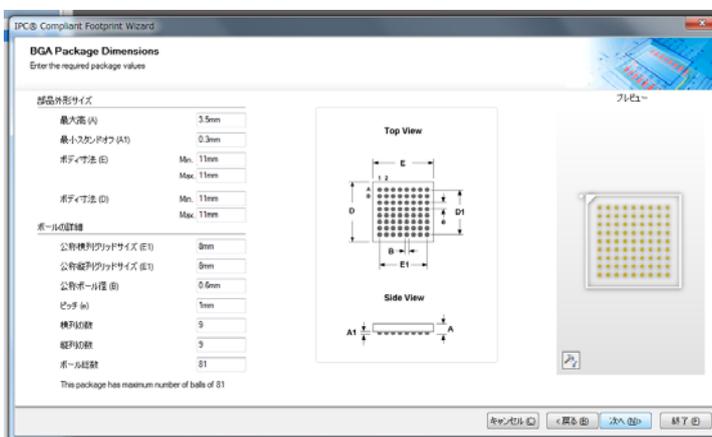
IPC フットプリントウィザード



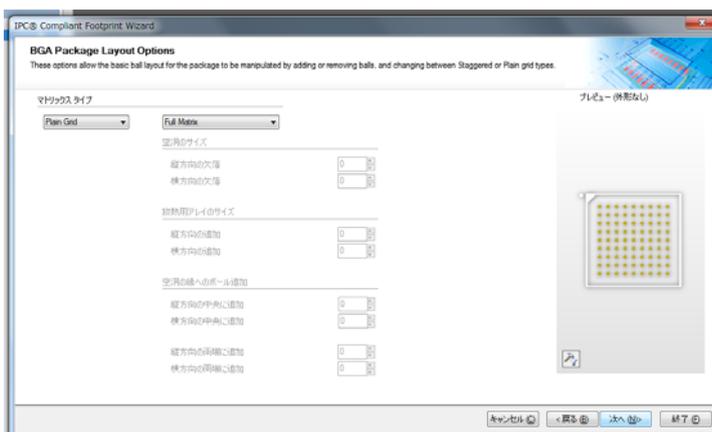
IPC フットプリントウィザードを起動させる。



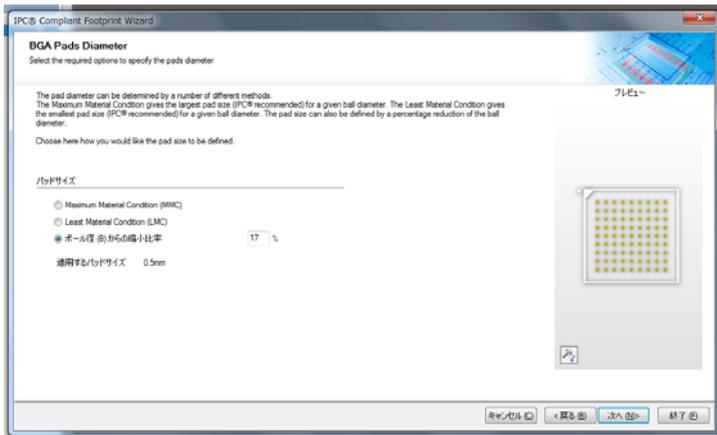
作成する部品の種類を選択 (例として BGA を説明)



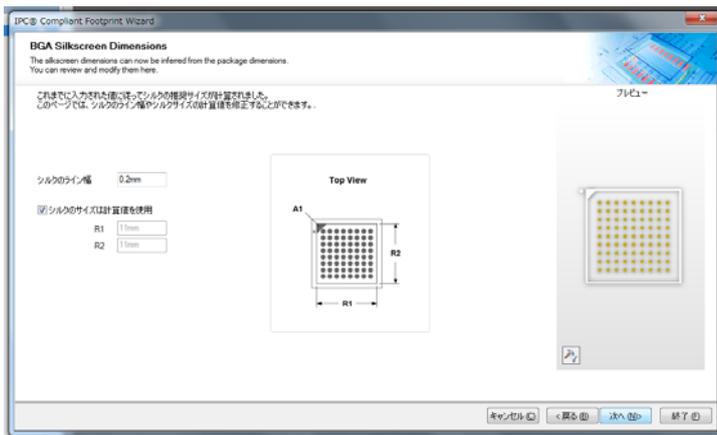
部品外形やボールの大きさ、ピッチなどカタログ値を入力する。



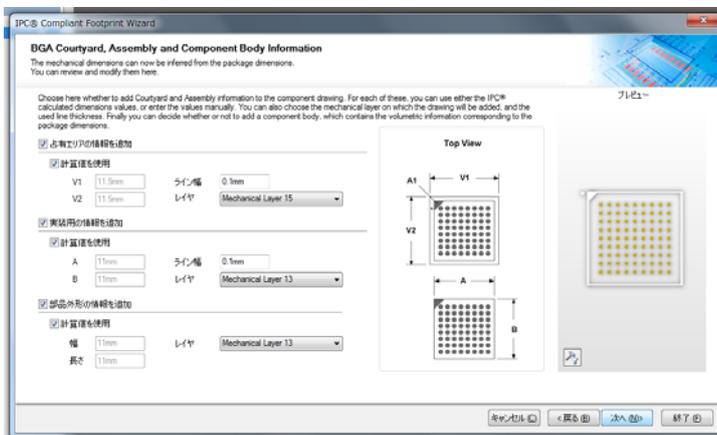
ピンの配列を入力



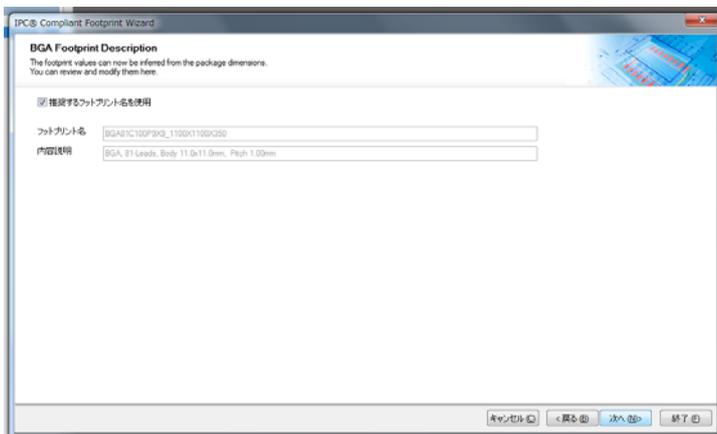
パッドサイズをボール径の何%か入力



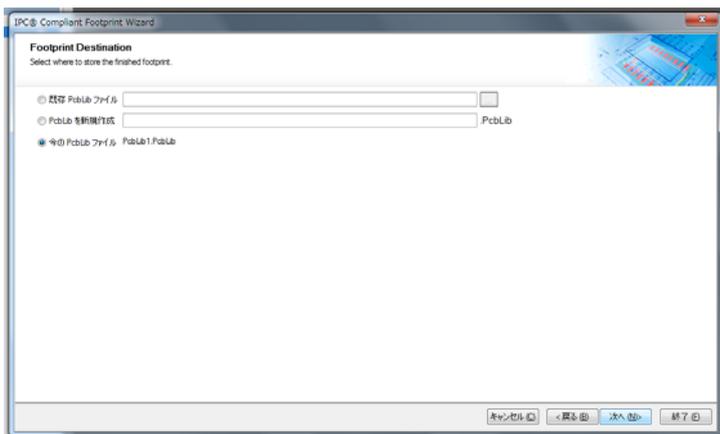
シルク形状を入力



部品外形から禁止エリアの入力



ライブラリー名の入力



ライブラリーの登録場所の設定



完了

このウィザードは細かな所まで入力していき、実装技術について知識が無くても部品カタログがあれば部品ライブラリーを作成出来ます。

反面、入力内容が多くライブラリー作成に時間が掛かります。